

報道機関各位

ミライエ長岡企画推進室 事業担当課長



長岡市

## 市内2つの高校が地域と連携

# 探究学習の成果をミライエ長岡で発表・展示

ミライエ長岡は、ながおか・若者・しごと機構やまちなかキャンパス長岡とともに高校生の居場所づくりや活動支援<sup>\*1</sup>を行っています。この一環として、市内高校が実施する探究学習にも協力しており、長岡向陵高校とは昨年度に「探究学習の推進に関する連携協定」を締結しました。また、他の高校へも、依頼内容に応じて、市の関係課からの情報提供や講師派遣などの支援を行っています。

このたび、長岡向陵高等学校と長岡高等学校が、今年度の成果をミライエ長岡で発表・展示することになりました。

つきましては下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

### 長岡向陵高等学校 1・2学年合同 探究学習成果発表会

- 1 開催日時 3月24日（月）午後0時40分～3時55分
- 2 開催場所 米百俵プレイス ミライエ長岡 5階 ミライエステップ  
(長岡市大手通2丁目3番地10)
- 3 内 容 1学年発表：ミッション探究 代表7チーム  
2学年発表：課題研究 代表7チーム
- 4 参加者 生徒40人、講師・メンター20人  
産学官関係者、教育関係者、生徒の保護者  
詳細は別添資料(学校作成の報道リリース)のとおり



▲昨年度の発表会

### 長岡高等学校 SSR<sup>\*2</sup>Ⅱ 普通科課題研究ポスター展示

- 1 展示期間 3月25日（火）～4月9日（水）  
3月25日（火）は正午から、4月9日（水）は午後4時まで  
※3月31日（月）は休館
- 2 展示場所 米百俵プレイス ミライエ長岡 5階 ホール
- 3 内 容 普通科2学年の成果作品（ポスター）のうち、  
優秀作品10点を展示



▲3月14日校内発表会

※1 ミライエ長岡は、令和8年度開館予定の東館での中・高校生の居場所「ティーンズラボ(仮称)」設置に向け、先行イベント「ティーンズ部」を実施しているほか、ながおか・若者・しごと機構は「学生チャレンジ事業補助金」、まちなかキャンパス長岡は「向陵高校×まちキャン コラボ企画講座」で、高校生の活動を支援しています。

※2 ※SSR=Super Science Research (スーパーサイエンスリサーチ)の略。探究的な学習を行う科目です。

問い合わせ:

全般に関すること:ミライエ長岡企画推進室 事業担当 間嶋 TEL0258-86-6008

各校の実施内容に関すること:長岡向陵高等学校 教諭 金子 将人 TEL0258-29-1300

長岡高等学校 教諭 中村 敬行 TEL0258-32-0072

【取材依頼】

3月24日(月) ミライエ長岡

長岡向陵高校 1・2 学年合同 探究学習成果発表会

長岡向陵高校では、長岡市と「総合探究に関する連携協定」を締結し、地域の協力のもと、地域資源を活用した探究学習を実施しています。

今年度も、地域の産官学の講師とともに社会課題に取り組み、生徒自らが向き合い、仲間と協力しながら調査・仮説・検証を行った活動の成果を、ミライエ長岡で発表することといたしました。当日は1・2学年の代表生徒による発表、その後、長岡市および企業・大学から講評をいただく予定です。発表会終了後は、地域と学校が連携した「連携コンソーシアム」の会議を実施いたします。こちらも取材可能です。

★ 長岡市内の産・官・学の関係者、および高校・中学などの教育関係者、生徒の保護者も来訪される予定です。

探究学習成果発表会 詳細

■受付(5階ミライエステップ) 午前10:00~会場でリハーサル  
12:20~受付開始

■発表会開始

12:40~12:50 開会挨拶、校長挨拶、探究学習の説明

<1学年発表: ミッション探究>

12:50~14:15 代表7チーム発表+講師講評

<2学年発表: 課題研究>

14:25~15:55 代表7チーム発表+講師講評

15:55~ 閉会挨拶

■連携コンソーシアム会議

16:15 ごろ~



向陵高校が本格的に探究学習に取り組み始めて5年となりますが、その間、毎年20以上の団体・企業・大学の皆様の支援を受けながら、学校と地域が連携して、生徒の探究学習を支えてきました。その取り組みが評価され、昨年長岡市と連携協定を締結し、より一層の支援を受け、「地域で生徒を育てる」活動に進化してきました。

1年生の最初は何のためにやるのかさえよくわからず、とりあえず取り組み始めた生徒たちが、次第に自分たちで自分事として課題に向き合い考えを深めていく、この過程に寄り添っていけることが、我々教師および関係者の「楽しみ」です。「何をするのか」ではなく「なぜこれをするのか」を考え、「どのような困りごとを解決するのか」といった人々の思いを考える他者視点(デザイン思考)を生徒が持ち、3年間を通じて生徒たちが成長していくところが可視化できる点が、探究学習の醍醐味だと思います。

高校生として自分たちが地域に対しどのようなことができるのか、貢献していけるのかを考え発表する良い機会であり、机上の空論に終わらず、実際に商品開発に及んだ事例や手作りの制作物、社会実装、法規制や税の壁との格闘、聴衆を魅了するプレゼンテーションなど、それぞれの生徒たちの個性がにじみでる発表になると思います。ぜひ取材をお願いします。

【問合せ】

新潟県立長岡向陵高等学校 担当: 金子 将人  
住所: 長岡市喜多町字川原 1030 番地 1 電話: 0258-29-1300 (代表)